



雲仙市って こんなところ。

雲仙市は島原半島の北西部に雲仙岳を取り巻くように位置しています。北岸に有明海、西岸に橘湾を臨む美しい海岸線を有しており、こんこんと温泉が湧き出る雲仙温泉・小浜温泉は、全国から温泉愛好家・観光客が数多く訪れます。移住を望む方にとって、雲仙市の湯量豊富な温泉は大きな魅力となっています。雲仙市は全国有数の温泉地で、田舎暮らしができる願ってもない環境があります。山の温泉・海の温泉と泉質が異なる2つの温泉が魅力的な雲仙市でスローライフを楽しみませんか。

人口(合計)	世帯数(合計)	面積
41,911人	17,425世帯	214.31 km ²
<small>※令和4年現在</small>		
国見町 9,678人	国見町 3,730世帯	
瑞穂町 4,661人	瑞穂町 1,919世帯	
吾妻町 6,272人	吾妻町 2,553世帯	
愛野町 5,928人	愛野町 2,390世帯	
千々石町 4,395人	千々石町 1,833世帯	
小浜町 7,447人	小浜町 3,598世帯	
南串山町 3,530人	南串山町 1,402世帯	
<small>※令和4年3月末現在(住民基本台帳)</small>		

データで見る長崎県

犯罪の少なさ
(犯罪の発生割合)

全国 **2位**

安全・安心!

※警視庁犯罪統計資料(2018年)

合計特殊出生率
(長崎県1.64、雲仙市1.71)

全国 **4位**

子育てをサポート

※人口動態調査(2020年)

釣り人口

全国 **1位**

釣りスポットがたくさん!!

※社会生活基本調査(2016年)

余暇時間が長い

全国 **5位**

ワークライフバランスの充実

※社会生活基本調査(2016年)



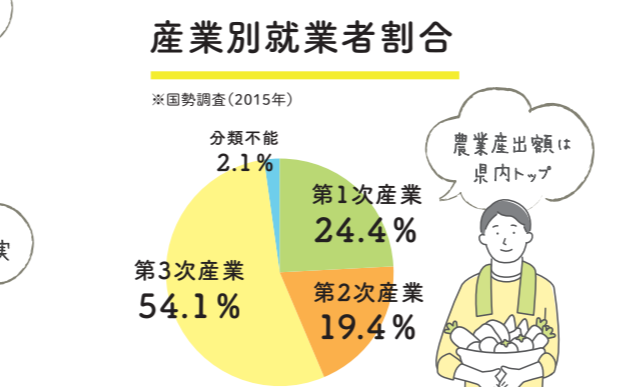
あいの愛野町

島原半島の玄関口であり、長崎市や諫早市に近い便利な立地であるため、人口が増加傾向にあります。「あいのまち(愛の町)」という町名に由来した活動も行われており、愛野駅の外観はかわいらしい教会風になっています。県内屈指のジャガイモ生産地でもあります。



ちぢわ千々石町

桜の名所である橘神社では、「観櫻火宴」と呼ばれるたいまつ武者行列が行われたり、巨大門松はギネスブックにも認定されました。日本自然百選や白砂青松百選に選ばれた美しい海岸線があり、「棚田米」が作られる棚田は棚田百選にも選ばれています。



特色ある7つの町があります

あづま吾妻町

畜産やブロッコリー栽培など農業が盛んな地域で、雲仙市役所本庁舎があります。また、有明海と橘湾を臨める絶景スポットである牧場の里あづま、島原半島で唯一現存する前方後円墳である守山大塚古墳や山田城址公園といった歴史を感じる名所もあります。



観光客延べ数

県内 **3位**

観光スポットがたくさん!!

※長崎県観光統計(2020年)

みずほ瑞穂町

県内でも有数のパワースポットである岩戸神社や有明海に面した古部駅といった映えスポットがあります。有明海でアサリや牡蠣の養殖が行われており、カーネーションや野菜の生産など農業も盛んに行われています。また、みずほ温泉千年の湯では温泉も楽しめます。



くにみ国見町

多比良港は熊本県長洲港と有明フェリーによって最短45分で繋がっています。国の伝統的建造物群保存地区に選定されている神代小路地区は武者町として当時の面影を残しており、国の重要文化財である「鍋島邸」は緋寒桜でも有名です。多数の遊具を備えて子どもに人気のスポットである県立百花台公園もあります。農業も盛んで、イチゴやメロン、白ネギが多く生産されています。



みなみくしやま南串山町

橘湾に面した農業や漁業が盛んな地域です。農産物はジャガイモやレタスが多く生産され、漁業の養殖では岩がき、プリ、トラフグが雲仙ブランドに認定されています。雲仙市の移住体験お試し住宅もあり、いなが暮らしを体験することができます。



おばま小浜町

橘湾に面した海側には塩化物泉の「小浜温泉」、日本最初の国立公園に指定されたお山雲仙には硫黄泉の「雲仙温泉」という2つの泉質が異なる温泉を持つ県内有数の観光地です。地元有志による町おこし活動も盛んに行われており、移住者も多い地域です。

